

会 議 録

平成29年度第3回弘前市空き家等対策協議会		
日 時	平成30年1月23日（火）15時30分～16時30分まで	
場 所	弘前市役所市民防災館3階防災会議室	
議 長	弘前市空き家等対策協議会会長 葛西 憲之	
出 席 者	委員 (10人)	市長、齋藤委員、三上委員、西澤 祐子委員、平井委員、津村委員、高杉委員、工藤委員、西澤 肇委員、佐井川委員
	事務局 (6人)	建設部長、建築指導課長、建築指導課長補佐、建築指導課主幹、建築指導課主査
欠 席 者		
関 係 人	株式会社 協和コンサルタンツ	
会 議 の 議 題	1) 第2回協議会における意見と対応方針 2) 弘前市空き家等対策計画（最終案）について 3) 今後の協議会の進め方について	
会 議 結 果	議題2) について決定する	
会 議 資 料 の 名 称	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2回協議会における意見と対応方針 ・ 弘前市空き家等対策計画（最終案） ・ 今後の協議会の進め方について 	
<h2 style="margin: 0;">会議概要</h2> <p>1 開会</p> <p>2 議題等</p> <p>1) 第2回協議会における意見と対応方針</p> <p>○主な質疑等の内容は以下のとおり</p>		

・空き家等の対策として空き家になる前に直接出向くことが必要である。

⇒対策計画にも掲載しているが、地域に出向いて予防・啓発に努めたい。出向く際には、町会等の協力をいただきながら進めていきたい。

2) 弘前市空き家等対策計画（最終案）について

○主な意見等の内容は以下のとおり

・これから成年後見人制度の活用や周知の徹底が必要である。弁護士会や司法書士会も成年後見人選任の手続き等で協力できる。

・この空き家等対策計画に基づいて適正管理や有効活用が進んでいくことを願いたい。社会福祉協議会も情報の周知等で協力したい。

・この計画で空き家等の対策が進んでいくと思う。いい意見を聞くことができて良かった。

・委員の意見をまとめた計画になったと思う。今後の確に実行していただきたい。公共施設等についても活用していただきたい。

⇒現在市の施設の再編について検討しているところであり、明確な計画を作り、市民に提示しながら進めていきたい。

・今把握している空き家だけではなく、今後増える空き家についても考えていかなければならないと思う。家から出ない高齢者の方を把握している民生委員の方など、いろんな事案と絡めて対策を考えていく必要がある。

・建築士会で空き家の耐震診断をやっているので、市内の空き家に対し速やかに実施できるような体制を整えたい。

・今後、青森県居住支援協議会で空き家支援相談員を設置し空き家の相談体制を整える予定であり、これと連動し、空き家管理業務も進めたい。

・今回の会議でかなり練られた計画ができたと思う。数年後に見直しをすればいいと思う。
⇒PDCA サイクルを回しながらいろんな時間軸の中で空き家等の対策を見極め、状況の変化に対応しながら、持続可能な地域社会を構築していきたい。

3) 今後の協議会の進め方について

○主な意見等の内容は以下のとおり

・今回の計画の後には、限界集落等の集落対策に本腰をいれなければならないと思う。

⇒持続可能な地域社会を築くことが重要であり、経済規模が維持できている間は、生産性を上げながら人口減少対策を行っていけばいいと思う。これからは、地域での子供の教育や高齢者の参加意欲を喚起する若者が、地域の町会活動に参画するなどの仕組みづくりが必要であると考えている。人口減少対策や地域の支えあいによる関係をつくりながら市政運営に邁進していき、5年後の人口が横ばいになるような元気な弘前を目指していきたい。

3 閉会